

「秘書科短大生のマナー意識」 ——アンケート調査（2000）——

三井加寿恵 三原 園子
田村 尚子 吉田 良子

はじめに—調査の目的と実施の概要

調査の目的

8年前の1992年に、「短大生の生活習慣とマナー意識」と題してアンケート調査を行った。その時は、若い世代の代表的存在である短大生が、家庭や学校でどのような生活習慣をもち、日常生活上のマナーに関してどのくらいの意識をもっているのだろうか、というテーマで580名を対象に行った。

最近私たちの周囲を見ていると、8年前に比較して、公共の施設にかなりの改善が見られ、電車の乗り方やデパートなどのトイレの使い方、エスカレーターの片側通行など使う側もかなり秩序を守って行動していると思われる。

一方、若い高校生たちの地べた座り、歩きながらの飲食などが目立ち、女子高校生や女子短大生のメイクや服装は「ガングロ」「派手なヘアカラー」「露出過度な服装」「厚底サンダル」などが、とくにこの夏の傾向として目立ち、あたかも一種の社会現象の観があった。

四年制大学生にはこの女性の特徴あるファッションはそれほど浸透していないようだが、主に高校、短大の女子学生にこうしたファッションが流行したと思われる。

本学も例外ではなく、キャンパス内にかなり派手なメイクや服装の学生が何人か見られ、人目を引いた。ちなみに服装に関する指導は、「へそだしルック」や「シースルー」が流行した2、3年前の夏以来、夏の洋服を買うときはできれば通学用と遊び用を意識して買うように授業でアドバイスするくらいで、とくに禁止事項などはない。学生便覧に一般的な服装に関する注意

事項があるが、とくに特定のドレスコードなどではなく、学生は自由な私服で通学している。これは学生のセンスと良識を信頼してのことである。

マナーについては、本学は女子短大であり、「秘書科」ということから、日頃挨拶や話し方、態度など、近い将来の社会人としての基本的なことが身につくように指導している。他の大学での実態はわからないが、一応挨拶などはよくするほうではないかと自負していた。しかし最近あまりマナーが良くないのでは、という声も聞かれ、いささか心外に思っていた。

他の一般的な若者や、他大学の学生に比べて「秘書科」ということもあり、一人一人はかなりマナー意識は高いのではないかと思うものの、これは筆者の身びいきかもしれないと反省もする。若者に限らず、最近の人々の行動やファッションなどはかなり自由であり、あまり人目を気にせず自分の流儀で楽しんでいるところがあるが、これはこれでいい時代の風潮なのであろう。

大学のキャンパスでも、以前の学生に比べ、年々学生の服装や髪型が派手にエスカレートしており、日常のマナーも軽いものになっている。こうした状況で学生たちのマナー意識は、またファッションに対する意識はどのようなものであろうか、このへんのことも聞いてみたい。

また最近、喫煙に関して社会の意識は禁煙、あるいは分煙と徹底してきており、これは世界的な傾向である。飛行機内は分煙から全面禁煙への傾向が見られるし、新幹線でも禁煙車の利用が高い。企業でも会議中の禁煙が徹底して行われ、駅のホームでも禁煙場所が設けられていることは周知のことである。

一方女性の喫煙者が多くなり、本学の学生も学内が禁煙のため、工学部キャンパスやバス停などでかなりの学生が喫煙している姿が見られる。このような状況に対して、大方の学生たちはどのように考えているのだろうか。

こうしたマナーはいけない、タバコは体によくないから止めよう、服装やメイクはもう少し学生に相応しいものにしたら、と教師の側から押しつけても果して素直に受け入れられるだろうか。世代の違いもあろうし、世間一般でそれが通用している現在、学校側の押しつけと反発される可能性も大きい。

ここはひとつ、同じ世代の学園の仲間がどう考えているのか、意見を聞いてみるのがよいのでは、という発想で今回のアンケート調査を行うことにした。

また、こうしたアンケート調査に答えてもらうことで、学生たちが日頃無

意識に行っている自分たちの行動を見直す機会にもなり、周りの人達のマナーを見る目が養われることで、ひいては自分自身の成長にプラスになるであろう、との二次的な狙いがある。

以上のような目的で今回「女子短大生のマナー意識」と題してアンケート調査を行うこととした。実施の概要は次のとおりである。

実施の概要

- ・調査対象：東京工芸大学女子短期大学部1・2年生 計216名
- ・調査期間：平成12年（2000年）9月
- ・調査方法：「秘書実務」「秘書実務演習」の授業中に無記名で行った。
- ・調査内容：「マナーに関する意識」「喫煙」「服装・髪型」の3項目に焦点を当て、質問事項を作成した。

質問項目

- 1 挨拶について
- 2 服装・髪型について
- 3 喫煙について
- 4 話し方のマナー
- 5 大学生活のマナー
- 6 食事のマナー
- 7 家の外（公共の場）でのマナー
- 8 一般的なマナー
- 9 自分のマナーや振る舞いで「直さなければ」と思っていること
- 10 自分のマナー意識の自己評価
- 11 バス停や工学部キャンパスなどでの本学学生の喫煙についての意見・感想
- 12 大学キャンパスでの派手な服装、極端なヘアカラーなどに対する意見・感想

（注） 本報告の文章部分は三井，三原，田村が，グラフは吉田がそれぞれ分担当した。

マナーに関するアンケート調査

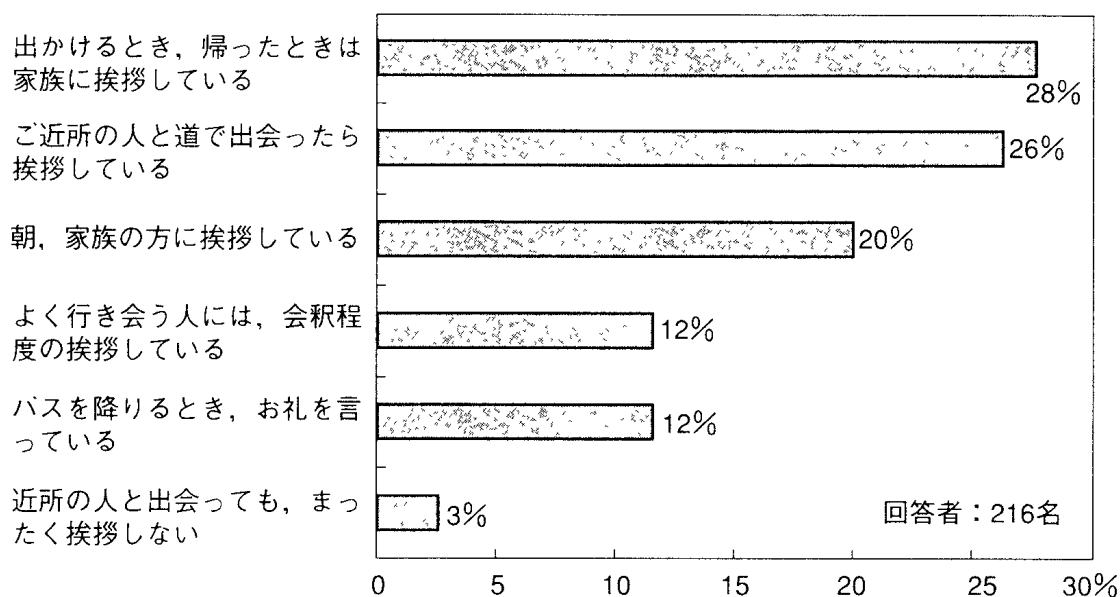
1. 挨拶について

「行ってまいります」「ただいま」など「外出時・帰宅時に挨拶をする」(28%)、「ご近所の方に道で出会った時に挨拶をする」(26%)、「家族に対する朝の挨拶をする」(20%)とそれぞれ20%台の学生が答えており、また、「バスを降りるとき、お礼を言っている」(12%)と答えた学生も10%台であった。反対に、「近所の人と出会ってもまったく挨拶しない」学生は3%とごく少数であった。皆、日頃何らかの形で挨拶をしているようである。その他、自由記述としては、「笑顔で明るく大きな声で挨拶する」や「自分からすすんで挨拶するようにしている」「店で買物をした際にありがとうとお礼を言う」「家の人に行き先を伝える」と答えた学生が比較的多かった。

問1 次は挨拶についての質問です。思い当たる項目があれば解答欄に○印を付けてください。

- (1) 朝、家族の方に「おはよう(ございます)」と挨拶している。
- (2) 出掛けるときは「行ってまいります(きます)」、帰ったときは「ただいま」と挨拶している。
- (3) ご近所の人と道で出会ったら、「おはようございます」、「こんにちは」などと挨拶している。
- (4) ご近所で、直接には知らない人でもよく行き会う人には、会釈程度の挨拶をしている。
- (5) 外でご近所の人と出会っても、まったく挨拶しない。
- (6) バスを降りるとき、「ありがとうございました」と言っている。
- (7) その他、あなたが日ごろ気をつけていることがあれば、回答欄に書いてください。

〔図1 挨拶について〕



2. 服装・髪型について

「髪の色、形とも学生にふさわしいものになっている」(17%)や「化粧を薄めになっている」(11%)と答えた学生は、それぞれ全体の20%未満と比較的少ない。自由記述としては、「華美な服装にならないように心がけている」や「清潔感のある服装」「髪を束ねる」などを心がけている学生が比較的多く見られる反面、「自分に似合う流行を取り入れた好きなファッションをしたい」という意見もかなりあり、二極分化する傾向が見られた。

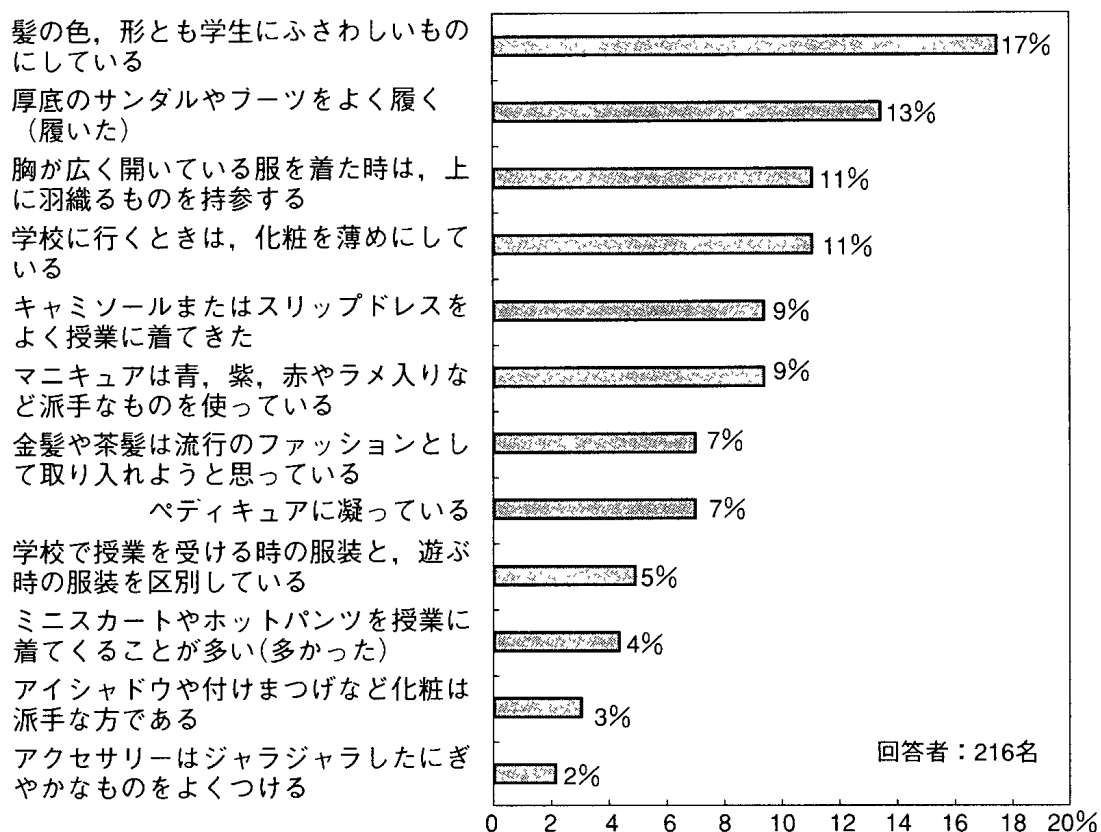
問2 次は特に大学内での服装や髪型についての質問です。今年の夏は大変暑い日が続きましたが、あなたの服装はどのようなでしたか。思い当たる項目があれば回答欄に○印を付けてください。

- (1) 学校で授業を受ける時の服装と、遊ぶときの服装を区別している。
- (2) 通学時に、胸が広く開いている服を着た時は、上に羽織るものを持参するようにしていた。
- (3) 学校に行くときは、化粧を薄めになっている。
- (4) 髪の色、形とも学生にふさわしいものになっている。
- (5) 金髪や茶髪は流行のファッションとして率先して取り入れようと思っている。
- (6) キャミソールまたはスリップドレスをよく授業に着てきた。
- (7) ミニスカートやホットパンツを授業に着てくることが多い(多かつ

た)。

- (8) アイシャドウや付けまつげなど化粧は派手な方である。
- (9) マニキュアは青、紫、赤やラメ入りなど派手なものを使っている。
- (10) アクセサリーはジャラジャラしたにぎやかなものをよくつける。
- (11) 厚底のサンダルやブーツをよく履く(履いた)。
- (12) ペディキュアに凝っている。
- (13) その他、あなたが日ごろ気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

〔図2 服装・髪型について〕



3. 喫煙について

「タバコ健康に関する害が気になる」(39%)と答えた学生は、全体の約40%を占めた。自由記述として、タバコを吸わない学生からは、世間一般の喫煙者に対して、「タバコの煙や臭いが迷惑」という意見が多かった。また、「ポイ捨て」「歩きタバコ」に対する批判が強く、「歩きタバコはちょうど子供の顔に当たったりすると危険」という意見も見られた。さらに、「食事中は吸ってもいいですか、と一言声をかけてほしい」「バス停や駅のホームで

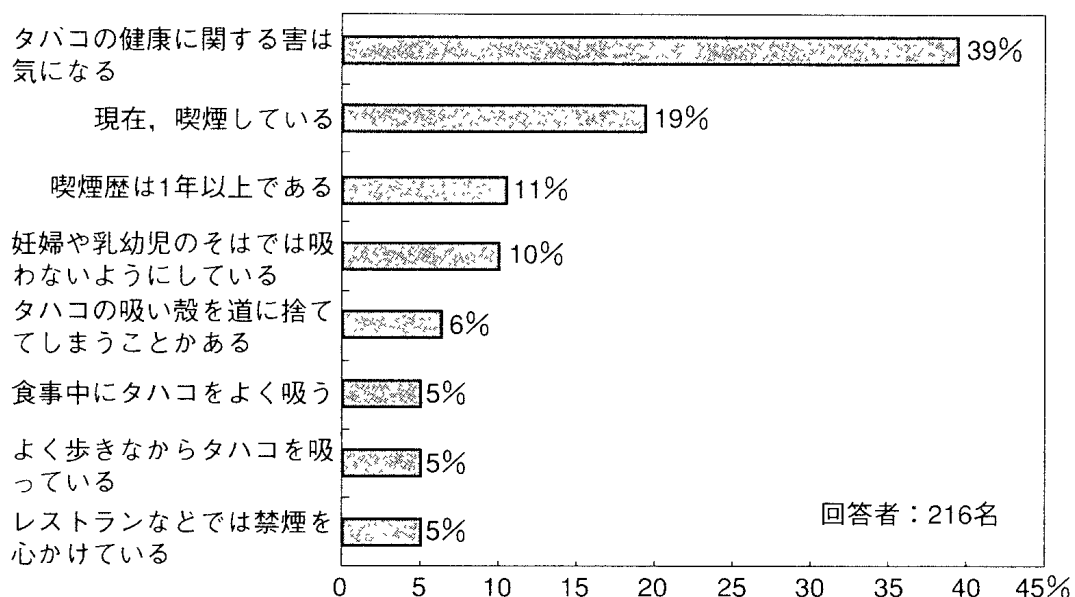
吸われると迷惑」との意見も多かった。

一方、「現在、喫煙している」(19%)と答えた学生は、全体の約20%を占め、その内「喫煙歴1年以上」の人は11%と約半数であった。喫煙している人は、歩きタバコや食事中に喫煙をしないなど、タバコに関するマナーに比較的配慮しているようである。また、喫煙者からは「本数を減らしている」「できるだけ我慢して吸わないようにしている」「家では吸うが外では吸わない」「もうタバコ卒業」などの記述があり、禁煙に努める姿勢が窺われた。

問3 次は最近気になる喫煙についての質問です。思い当たる項目があれば回答欄に○印を付けてください。

- (1) 現在、喫煙している。
- (2) 喫煙歴は1年以上である。
- (3) タバコの健康に関する害は気になる。
- (4) レストランなどでは禁煙を心がけている。
- (5) 妊婦や乳幼児のそばでは吸わないようにしている。
- (6) よく歩きながらタバコを吸っている。
- (7) タバコの吸い殻を道に捨ててしまうことがよくある。
- (8) 食事中にタバコをよく吸う。
- (9) その他、あなたが日ごろ気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

〔図3 喫煙について〕



4. 話し方のマナー

「男の子のような乱暴な言葉を使うことがある」(27%)や「敬語を上手に使えない」(23%)、「質問に対して答えるときに、文章ではなく単語で答えることが多い」(20%)などが、学生の自分自身の言葉遣いに対する認識である。しかし、自由記述からは、「目上の人には敬語を使う」など、かなりの学生が日頃から「きちんとした言葉遣いができるよう心がけている」ように見受けられた。

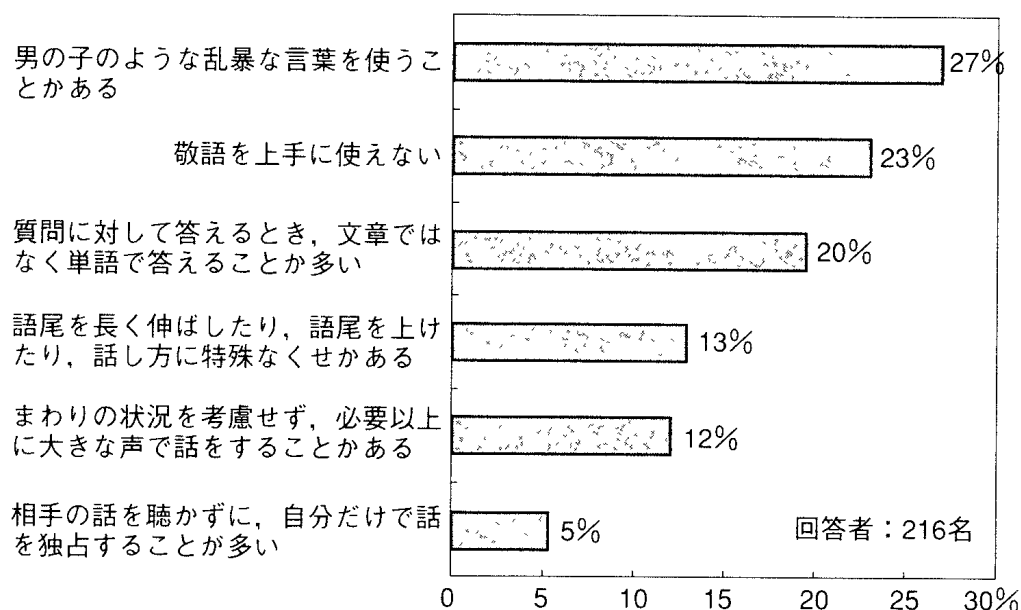
また、「相手の話を聴かずに、自分だけで話を独占する」(5%)学生はごく少数であり、「相手の話をよく聴く姿勢」が秘書科の日頃の学習で身につけているようである。

なお、「上品な言葉で自分の言いたいことをしっかり伝達できるよう頑張る」と書いた学生もいた。

問4 次は話をするときの気になるマナーです。あなたの話し方をチェックし、思い当たる項目があれば回答欄に○印を付けてください。

- (1) 語尾を長くのぼしたり、語尾を上げたり、話し方に特殊なくせがある。
- (2) まわりの状況を考慮せず、必要以上に大きな声で話をすることがある。
- (3) 相手の話を聴かずに、自分だけで話を独占することが多い。
- (4) 男の子のような乱暴な言葉を使うことがある。
- (5) 質問に対して答えるときに、文章ではなく単語で答えることが多い。
- (6) 敬語を上手に使えない。
- (7) その他、あなたが日ごろ気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

〔図4 話し方のマナー〕



5. 大学生活のマナー

授業中に、「ひじをついている」学生(19%)が最も多く全体の約20%を占めた他、「机の下で足を組んでいる」(12%)、「携帯電話のスイッチをよく切り忘れる」(12%)、「居眠り」(11%)、「私語」(9%)と以下、それぞれ続いている。これらは、一般的な大学・短期大学での傾向を示していると思われる。携帯電話については、スイッチを「サイレント」にしているとした学生がかなり見られた。

しかし、「遅刻」「提出物の期限」「授業中の化粧」などは、それぞれ5%と少なく、また、ほとんどの学生が「教室を出るとき、椅子を机の中に入れている」など、かなりの学生がマナーを心得て学生生活を送っているように見受けられる。「授業中に居眠りをしないよう夜早く就寝する」と答えた学生も何人かいた。

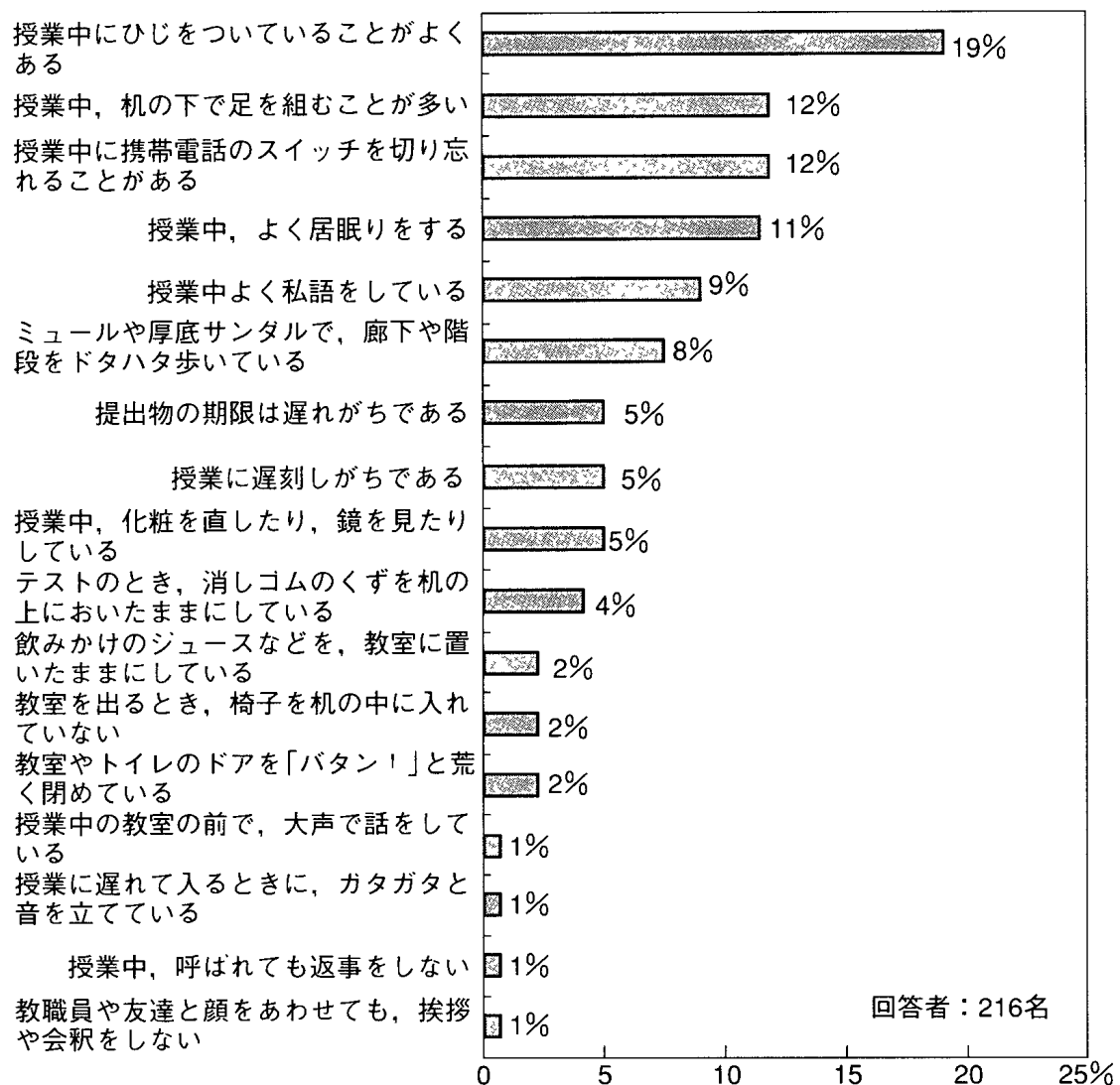
問5 次は大学生活で目に付く気になるマナーについて述べたものです。

あなたの行動をチェックし、思い当たる項目があれば回答欄に○印を付けてください。

- (1) 教職員や友達と顔をあわせても、挨拶や会釈をしない。
- (2) 授業中よく私語をしている。
- (3) 授業中の教室の前で、大声で話をしている。
- (4) ミュールや厚底サンダルで、廊下や階段をドタバタと歩いている。

- (5) 教室やトイレのドアを「ボタン！」と荒く閉めている。
- (6) 授業に遅れて入るときに、そっと椅子を動かすなどの配慮をせず、ガタガタと音を立てている。
- (7) 飲みかけのジュースなどを、教室に置いたままにしている。
- (8) テストのときなど、大量の消しゴムのくずを机の上に置いたままにしている。
- (9) 授業中、携帯電話のスイッチを切り忘れることがある。
- (10) 授業には遅刻しがちである。
- (11) 提出物の期限は遅れがちである。
- (12) 授業中にひじをついていることがよくある。
- (13) 授業中、よく居眠りをする。
- (14) 授業中、呼ばれても返事をしない。

〔図5 大学生活のマナー〕



- (15) 授業中、机の下で足を組むことが多い。
- (16) 授業中、化粧を直したり、鏡を見たりしている。
- (17) 教室を出るとき、椅子を机の中に入れていない。
- (18) その他、あなたが日ごろ気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

6. 食事のマナーについて

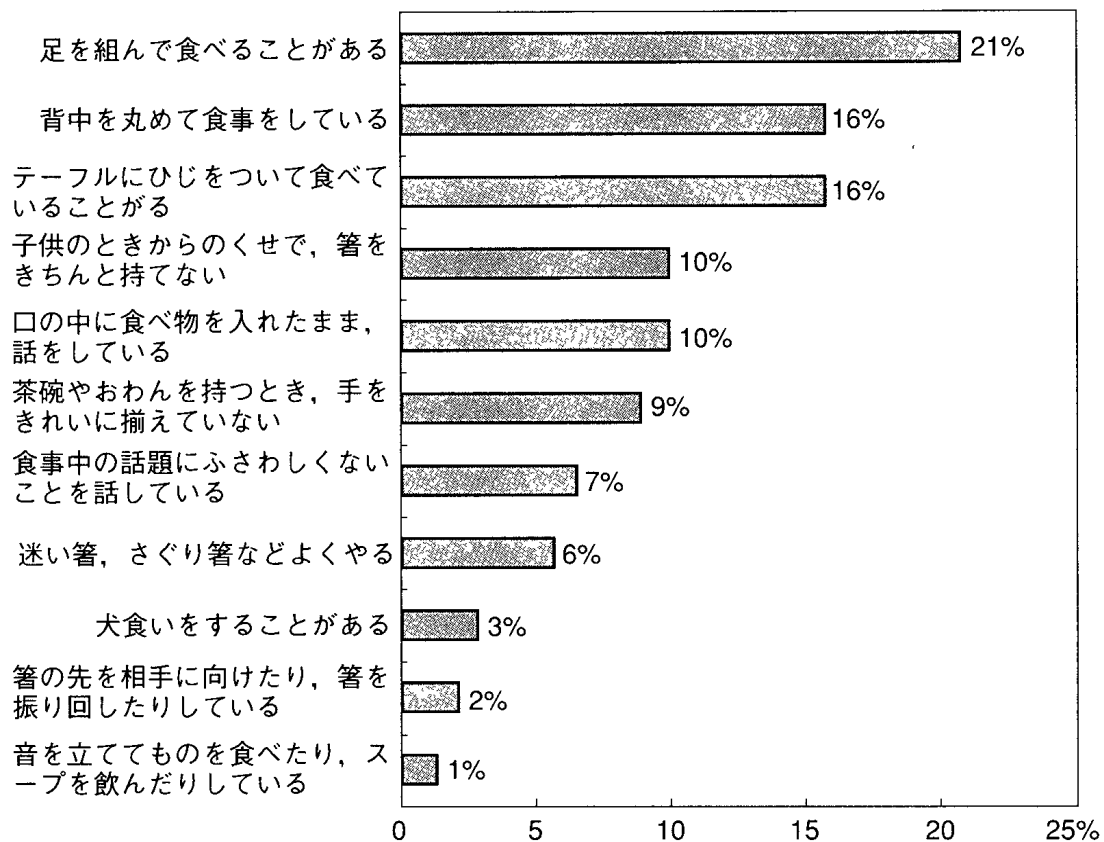
食事中に「足を組む」(20%)、「ひじをつく」(16%)、「口の中に物を入れたまま話をする」(10%)、「猫背になっている」(10%)、「箸がきちんと持てない」(10%)と答えた学生がそれぞれ10～20%見られた。自由記述としては、「なるべく音をたてない」や「いただきます・ごちそうさまでしたと言う」「食物を残さない」「食器を片付ける」「箸の持ち方をマスターしたい」などの回答が見られた。

これらのことに鑑みると、かなりの学生が食事のマナーを心得て生活していると思われる。

問6 次は食事に関する悪いマナーについて述べたものです。自分のマナーをチェックし、思い当たる項目があれば回答欄に○印を付けてください。

- (1) 子供のときからのくせで、箸をきちんと持てない。
- (2) 茶わんやおわんを持つとき、手をきれいに揃えていない。
- (3) 迷い箸、さぐり箸などをよくしている。
- (4) 箸の先を相手に向けたり、箸を振り回したりしている。
- (5) 口の中に食べ物を入れたまま、話をしている。
- (6) クチャクチャ音をたてて物を食べたり、ズルズル音をたててスープを飲んだりしている。
- (7) 犬食い(食器の方に口を持っていく食べ方)をすることがある。
- (8) テーブルにひじをついて食べていることがある。
- (9) 足を組んで食べることがある。
- (10) 食事中的話題にふさわしくないことを話している。(汚い話、病気の話、口論など)
- (11) 背中を丸めて食事をしている。
- (12) その他、あなたが日ごろ気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

〔図6 食事のマナーについて〕



7. 家の外(公共の場)でのマナーについて

「狭い道を2～3人で歩いていて、人とすれ違う時には道を譲るようにしている」(21%)をはじめ、「バスの割り込みをしない」(17%)、「電車やバスで年配や身体の不自由な人に席を譲る」(15%)、「道をふさいで立ち話をしない」(15%)、「携帯電話を使わない」(10%)などと以下続いている。

電車やバスの中での大声での「おしゃべり」(10%)については、全体の内10%がしないように気をつけているにとどまる。自由記述では、この一般的な「電車やバスの中での大声でのおしゃべりがうるさくて迷惑」との意見がかなり多く、性別・年代を問わず気をつけるべき事柄であるように思われる。

また、「他人にされて嫌なことは自分もしない」という記述をはじめ、「自分の荷物が邪魔にならないように気をつけている」や「携帯電話をマナーモードにする」、「乗り物では席をつめて座る」などという日頃の心がけも見られた。

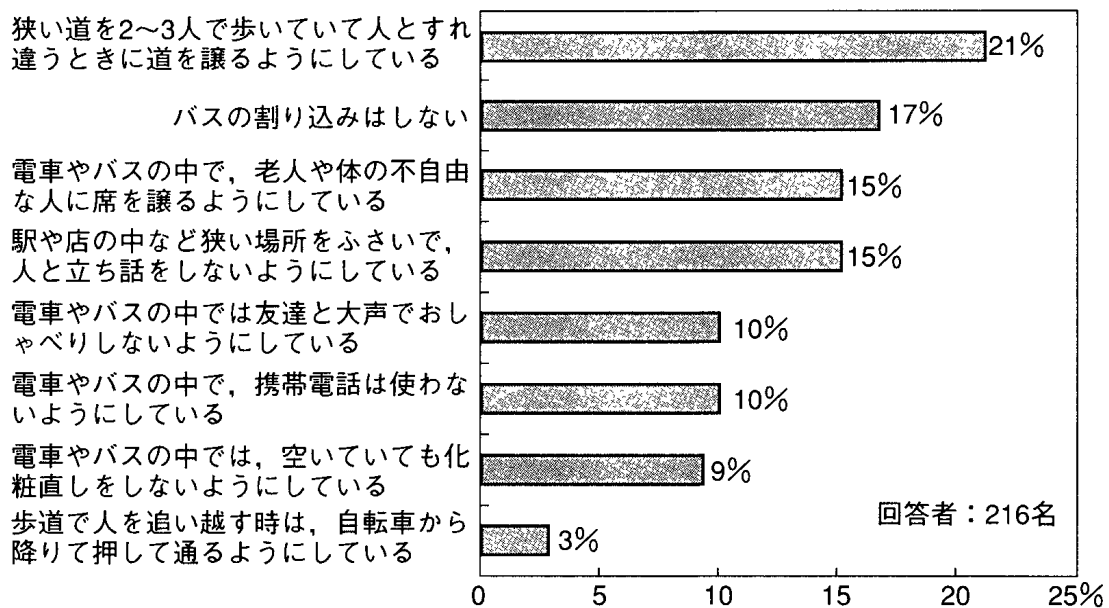
「シルバーシート」に関するものとしては、「シルバーシートにはたとえ空

いていても座らない」人がいる一方で、「何も言わずに急に腕をつかんで席をどかせられた」という人もいた。また、「電車などでじろじろ品定めをしないでほしい」「歩道を後ろから自転車できて呼び鈴を何度も鳴らして追い越すのはやめてほしい」などという意見もあった。老若男女ともに、公共の場でのマナーには気をつける必要があるだろう。

問7 次は電車やバスの中など公共の場のマナーについて述べたものです。日ごろあなたが気をつけている項目があれば回答欄に○印を付けてください。

- (1) 電車やバスの中で、老人や身体の不自由な人に席を譲るようにしている。
- (2) バスの割り込みはしない。
- (3) 電車やバスの中では、友達とあまり大声でおしゃべりしないようにしている。
- (4) 電車やバスの中では、空いていても化粧直しをしないようにしている。
- (5) 電車やバスの中では、携帯電話を使わないようにしている。
- (6) 駅や店の中など狭い場所をふさいで、人と立ち話をしないようにしている。
- (7) 狭い道を2～3人で歩いていて、人とすれ違うときには道を譲るようにしている。
- (8) 歩道では、自転車に乗ったままで呼び鈴を鳴らして人を追い越したりせず、きちんと自転車から降りて押して通るようにしている。
- (9) その他、あなたが日ごろ気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

〔図7 家の外（公共の場）でのマナー〕



(三原)

8. 一般的なマナーについて

- (1) 一般的なマナーの項については、ごく日常的な行動の見直しを狙いとした。最近とくに若い人の中で、人に迷惑をかけても謝らない人が増えているように感じていたが、「人にぶつかった時は、『失礼しました』『ごめんなさい』とやっている」が22%と回答が最も多い。

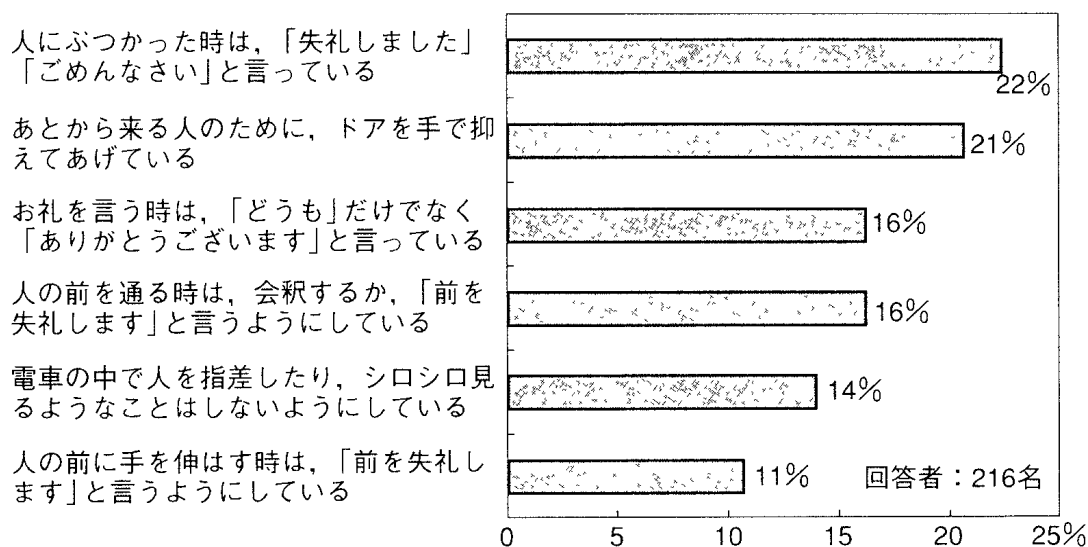
次いで、「あとから来る人のためにドアを手で抑えてあげている」(21%)、「お礼を言う時は『どうもー』だけでなく『ありがとうございます』と言っている」、「人の前を通るときは、会釈をするか『前を失礼します』と言うようにしている」にそれぞれ16%の回答がある。「人を指差したり、ジロジロ見たりする」ことが失礼という認識のある学生が14%あり、「人の前に手を伸ばす時に『前を失礼します』と断るのは、若い学生としてはかなり程度の高いマナーと思われるが、これが11%の回答を見たことは喜ばしいことである。

- (2) 自由回答では、“一般的なマナー”の概念が掴みにくかったせいか回答数が少ないが、次に記述したようなことが挙げられている。

- ・常識を外れたことをしない／最低限のマナーは守る 3人
- ・一緒の人や周りの人を不快にさせたり迷惑をかけないようにしている 3人
- ・お礼やお詫びをきちんとという 3人

・挨拶をすべきところではきちんとするようにしている	2人
・店員さんへの挨拶を心掛ける	1人
・子供がぶつかってきても謝らないので気になる	1人
・エレベータでボタンを押して待っていてくれたらお礼を言う	1人
・エレベータ（エスカレータ）では左側に乗る	1人
・電車の中で騒いだり電話したりするのは止めてほしい	1人
・少しの気づかいを大切に	1人
・座り読みをしているのは困る	1人
・人間観察が好きだが、あまりじろじろ見ないようにしている	1人
・夜遅く電話をしない。やむをえずする時は 「夜分遅くすみません」と言って取り次いでもらう	1人
・道を聞かれることが多いが、できるだけ親切に 教えてあげるようにしている	1人
・ゴミを捨てる時間を守っている	1人

〔図8 一般的なマナーについて〕



問8 一般的なマナーについて

次ぎは人との触れ合いの中で気になるマナーについて述べたものです。あなたが日頃気をつけている項目があれば回答欄に○印をつけてください。

- (1) 人のすぐ前を通るときは、会釈をするか、「前を失礼します」と言うようにしている。

- (2) 人の前に手を伸ばす時は「前を失礼します」と言うようにしている。
- (3) 人にぶつかったりバックをぶついたりした時は、「失礼しました」「ごめんなさい」などと言っている。
- (4) 人にお礼を言うときは「どうもー」だけでなく、「どうもありがとうございます」と言っている。
- (5) あとから来る人のために、ドアを抑えてあげている。
- (6) 電車の中で、人を指差したりジロジロ見たりしないようにしている。
- (7) その他、あなたが日頃気をつけていること、または気になることがあれば、回答欄に書いてください。

9. 自分のマナーや振る舞いで「直さなければ」とおもっていること

自分のマナーや振る舞いで「直したい」と思っていることはなにか、自由記述で質問した。「話し方や言葉づかい」「場所をわきまえないで大声で話すこと」などを始め非常に多くの項目で回答があり、学生たちが素直にそして細かく自分を見直していることを窺わせる。以下回答の多い順に列記する。

- ・話し方、言葉づかい、敬語の使い方、男口調、語尾伸ばし、
一般の人に通じないような言葉づかい、乱暴な言葉づかい 57 人
- ・友達といるとつい楽しくて電車の中でもしゃべり続けたりする。
周りの人に迷惑かも知れないので、小声で話すようにしたい 20 人
- ・授業中や乗物の中での携帯電話、メール 11 人
- ・だれにでも元気よく、大きな声ではっきり挨拶をしたい 13 人
- ・電車の中などで足を組んだり、足を開いて座っている 13 人
- ・食事の仕方が汚い、ひじをつく、箸使いを直したい 11 人
- ・乗り物や人前での化粧直し 6 人
- ・相手に譲る優しい気持ちをもちたい。電車やバスの中で
席を譲りたいがなかなかできない。 6 人
- ・姿勢が悪い、猫背（暗くみられるかもしれない） 5 人
- ・その時々で気分が態度が変わったり、人に当たったりする 5 人
- ・授業中の私語 3 人
- ・人をジロジロ見てしまう、目付きが悪い（目が悪いので） 3 人
- ・疲れているとどこにでも座ってしまう 3 人
- ・授業中に肘をつく、頬杖をつく 3 人
- ・立ち方、歩き方、人への対し方、態度 3 人
- ・ボーッと人を見ていたり、人の話を聞かないことがある 3 人

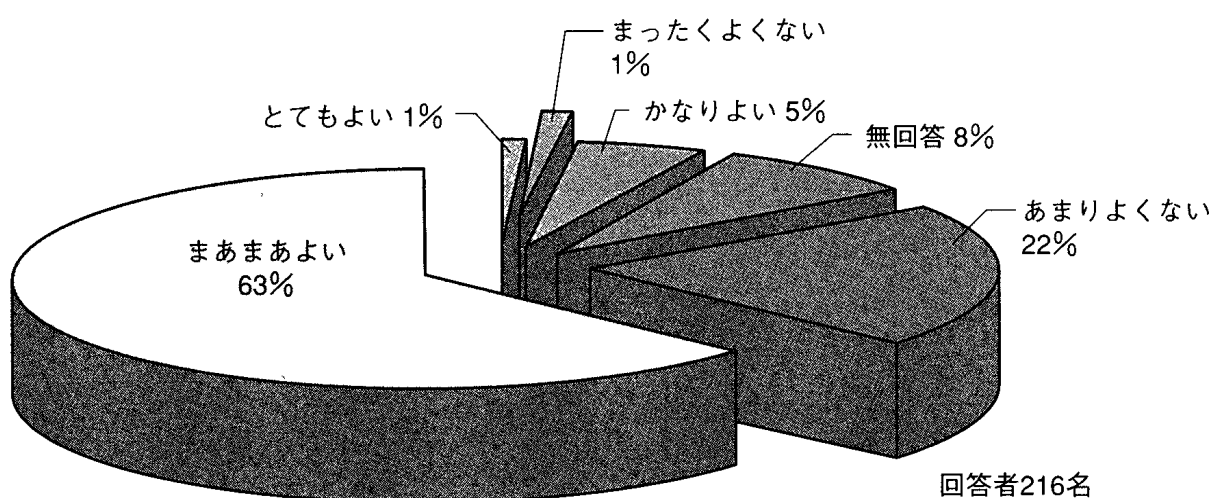
・時間に遅れる，遅刻	2人
・もっと人に思いやりをもちたい	2人
・秘書科なので恥ずかしくないマナーを心掛けたい	2人
・いつもまわりをキョロキョロしながら歩いている	1人
・たまにゴミのポイ捨て	1人
・たまに人を傷つける発言をする	1人
・だるくていつもだらだらしている	1人
・短気ですぐイライラするところ	1人
・授業では大学生らしくしっかり勉強しなければ	1人
・家の中のやりっぱなし	1人
・親しくなると前からの友達のように振る舞う	1人
・夏の服装が露出度高かったかも	1人
・椅子を乱暴に引かないように気をつける	1人
・たまにシルバーシートで寝てしまう	1人
・もっと全体的に配慮したい	1人
・大人数で集まるとき，自分たち本位な行動を取ってしまう	1人
・口数が少ない	1人
・生き生きと話したい	1人
・電車で居眠りをして人に寄り掛かる	1人
・自分の苦手や嫌いな人と話すとき，多少顔に出てしまう	1人
・授業中の態度がよくないと思ったので，直したい	1人
・相手の感じの悪い対応に腹がたって，つい自分も態度が悪くなる	1人

10. 自分のマナー意識の自己評価

アンケートを通じて自分や周囲の人の日頃のマナーについて認識をしてもらったところで、締め括りとして自分のマナー意識がどの程度と思うか、5段階の選択肢から選んでもらった。

「とてもよい」1%、「かなりよい」の5%、「まあまあよい」の64%を合わせて70%の学生が自分のマナー意識を「よい」と評価している。

〔図9 あなたのマナー意識はどの程度ですか〕



問10 あなたのマナー意識はどの程度だと思いますか。回答番号を回答欄に書いてください。

- (1) とてもよい (2) かなりよい (3) まあまあよい
(4) あまりよくない (5) まったくよくない

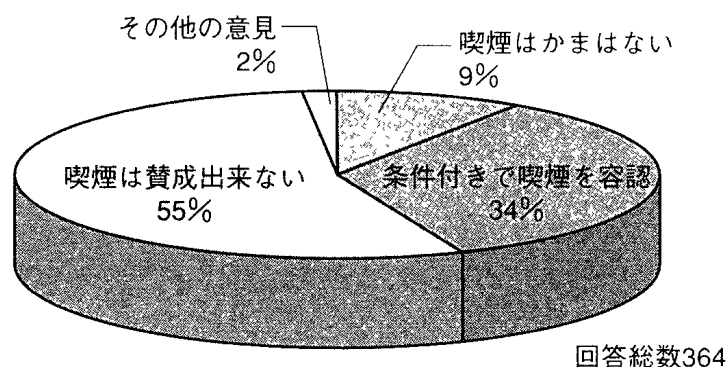
(三井)

11. バス停や工学部のキャンパスなどでの本学学生の喫煙について

問 11 バス停や工学部のキャンパスでタバコを吸っている人がかなり見られます。自分が吸っている場合、他人が吸っている場合、それぞれの意見や感想を書いて下さい。

- (1) 喫煙者の割合が5年連続で過去最低になったことが、今年10月の日本たばこ産業（JT）の調査で明らかになった。女性の喫煙率は平均13.7%（前年比0.8ポイント減）で、年代別で見ると20代が最も多く、21.9%となっている。20代を目前にしている、あるいは20歳になりたての短大生は喫煙についてどのような意見や感想を持っているのだろうか。当短大がキャンパス内を禁煙にしていることも考慮に入れつつ、アンケート結果を見ていきたい。
- (2) 回答内容から「喫煙を容認」、「条件付き容認」、「喫煙には賛成できない」の3つに大別した。各々9.4%、34%、55%の割合になる。“条件付き容認派”1位の「喫煙所など決められた場所なら良い」が63，“賛成できない派”1位の「煙、臭いが嫌いなのでとても迷惑、近寄らないようにしている」が64でほぼ同数となり、どちらも回答者数の約1/6をしめている。「賛成できない」と回答した中には、語気強くその理由を述べているものが少なくなかった。日頃から迷惑に感じている気持ちがストレートに表現されたものと思われる。

〔図 10 喫煙について〕



(3) 次に、具体的な回答を内容別に数の多いものから列記する。

なお、学生の生の声を紹介するため、アンケート回答の表現に敢えて手を加えず□□の中に数例を記載した。(回答総数 364)

喫煙はかまわない

- | | |
|--------------------------------|------|
| ・なんとも思わない | 12 人 |
| ・20 歳からは個人の自由なので、吸いたい人は吸えばよい | 10 人 |
| ・人に迷惑がかからないようにマナーには気をつけているのでよい | 7 人 |
| ・吸殻を拾えばよい | 3 人 |
| ・健康のため吸っている（やめるとストレスがたまる） | 1 人 |
| ・自分は吸っているが、人に煙がいったとき申し訳ないと思う | 1 人 |
| 計 | 34 人 |

条件付き喫煙を容認

- | | |
|---|-------|
| ・喫煙所など決められた場所ならよい | 63 人 |
| ・他人が吸うのは気にならないが、マナーは守ってほしい | 34 人 |
| ・吸うのはよいが禁煙の場所では吸わないほうがよい | 10 人 |
| ・20 歳を過ぎているので喫煙は本人の自由であるが、
他人に迷惑をかけないように | 6 人 |
| ・吸うのはかまわないが健康によくないと思う | 5 人 |
| ・吸うのは自由だが、学校で吸うのはどうかと思う | 3 人 |
| ・室内だと迷惑と感じるが、外ではかまわない | 2 人 |
| 計 | 123 人 |

喫煙は賛成できない

- | | |
|--|------|
| ・煙、臭いが嫌いなのでとても迷惑、臭いが服・髪につくので
近寄らないようにしている | 64 人 |
| ・バスを待っているとき、前に並んでいる人のタバコの
煙がくるので困る | 36 人 |
| ・ポイ捨ては困る | 28 人 |
| ・たくさんの人のいるところ（公共の場など）ではやめてほしい | 14 人 |
| ・歩きタバコは危険だし、灰が飛ぶのでやめほしい | 11 人 |
| ・吸っている本人より周りの人の害が大きいので迷惑
（目や喉の痛み・肺ガンのおそれなど） | 11 人 |

- ・灰皿のあるところで吸ってほしい 9 人
- ・風上で吸われると大変迷惑 7 人
- ・タバコを吸わない人の前では喫煙しないでほしい 7 人
- ・私はタバコが大嫌いなので絶対吸わない 3 人
- ・食堂や食事中に吸うのはよくない 3 人
- ・足を組んでタバコを吸っている姿に、あまり良い印象は受けない 2 人
- ・子供や老人のいるところではやめてほしい 2 人
- ・わざわざ大学やバス停で格好をつけて吸うことはない 1 人
- ・自分は吸わないので吸う人の気持ちが分からない 1 人
- ・キャンパス内は禁煙にしてほしい 1 人
- ・できれば吸わないでほしい 1 人

計 201 人

- ・私たちの年齢でタバコは禁止されているのに、アンケートでさえ吸っているのを前提でとらえていることが悲しい。また、もし吸っている人がいるのなら、公共の場では吸わないでほしい。最低限のことは守ってほしい。タバコの煙で吸っていない人も肺ガンになったりすると聞いた。他の人に迷惑をかけないでほしい。
- ・タバコを吸う人は、きちんと喫煙マナーを守り、吸殻入れのあるところで吸ったり、携帯用の灰皿を持ち歩くのが最低のマナーだと思う。ポイ捨てや足でもみ消しそのままにしていくなのは喫煙する資格がない。

その他の意見

- ・女子短大だけが何故禁煙なのか、許可が出ればルールは守る。
喫煙スペースをつくってほしい 4 人
 - ・吸う人に自分から注意する気になれないのでみて見ぬ振りをする 2 人
- 計 6 人

12. 大学キャンパスでの派手な服装, 極端なヘアカラーなどについて

問 12 今年のファッションの傾向を受けて、大学でもかなり派手な服装が目につきました。極端なヘアカラーや、露出度の高い洋服などみなさんの目で見てどう感じたでしょうか。率直な意見をお聞かせ下さ

い。

- (1) 厚底靴の流行や派手な色のヘアカラーなどここ数年、学生を取り巻くファッション環境は大分様変わりしてきている。また今年は特に猛暑ということもあり、露出度の高い服装もかなり目に付いた。

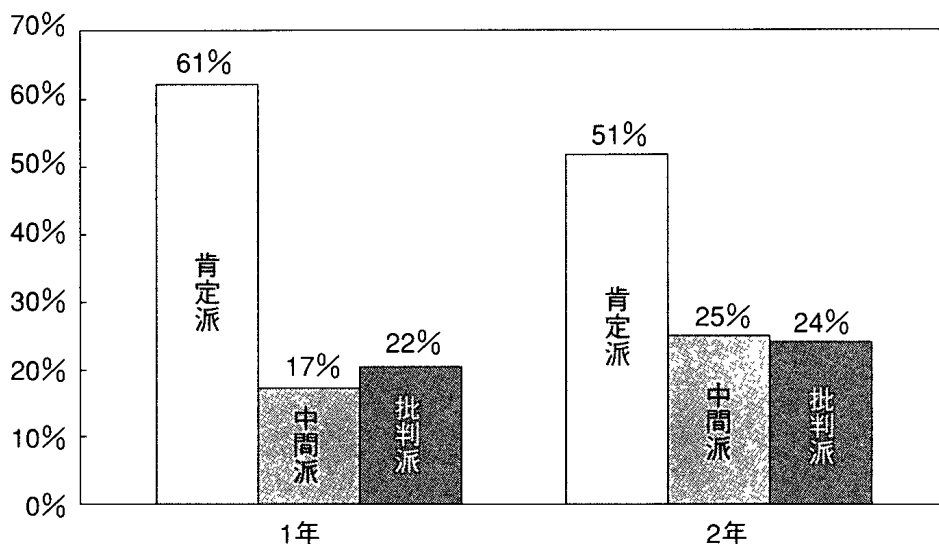
学生は自分自身の、またお互いのファッションについてどう思っているのだろうか。この設問については敢えて1年と2年の回答内容を別個に表記し、適宜比較を織り交ぜながら、各々の傾向と特色を考察したい。

- (2) 回答内容から、積極的に流行のファッションを楽しむ「肯定派」、派手なファッションに多少距離を置いている「中間派」、はっきり否定している「批判派」に分類した。結果は以下の通りである。

	1 年生	2 年生
回答総数	149	241
「肯定派」	91(61 %)	123(51 %)
「中間派」	26(17 %)	60(25 %)
「批判派」	32(22 %)	58(24 %)

(注) 複数回答もあるため回答総数は回答者数とは異なる

〔図 11 服装・髪型について (1 年, 2 年の比較)〕



- (3) ① 1 年生, 2 年生とも「批判派」は全体の割合としてはあまり変化が見られない。一方、「肯定派」は 2 年生になると 10% 減少し, 反対に「中間派」が 8% 増加している。元々 2 年生が 1 年生であった時から「中間派」がこの程度存在したとも考えられるが, 「批判派」の比率

にさしたる変化がないことを見るとき、「肯定派」から「中間派」への移行があったのではないかと推察される。1年間の学生生活を送る中で落ち着き、流行やファッションに対しても客観的な視点を持つて見ることができるようになったと思われる。

②ただし、全体として見ると1,2年とも「肯定派」が半数を超えている。中でも「個人の自由だからどんな格好でもよい」という意見が1,2年合わせて77あり、全体の20%を占めている。また「肯定派」の中には他の人から見ると多少奇抜な格好であっても学生時代だからこそ思いっきり流行やファッションを楽しめるのだという、“期限付き”を想定しているかのような意見も見られた。

③「批判派」については、上位1,2位が1,2年全く同じ順位で、「極端すぎて学校に着てくる格好ではない」が、1,2年合わせて27あり、全体の約7%、「露出度が高いのは見ている方が恥ずかしくなる」が15あり、全体の約4%となった。特に2年生の中に具体的で厳しい意見が多く見られた。

(4) 次に1年生,2年生を分けて回答結果を内容別に数の多いものから列記する。

(回答数:1年149,2年241)

今回は少数意見を生かすため、敢えて「その他」でまとめずに列記するよう心がけた。

なお、学生の生の声を紹介するため、アンケート回答の表現に手を加えず□の中にも数例を記載した。

1年生

回答総数 149

肯定派

- ・髪の色や服装は個人の自由なので、別にどんな格好でもよいと思う 43人
- ・夏は暑いし、露出していてもかわいいからよい 6人
- ・髪の色・服もその人自身好きなものでよい 6人
- ・関係ない 6人
- ・胸の開いた服を着るときは、上に羽織るものを持っていれば別に問題ない 6人
- ・流行のファッションはかわいいし、着たい 6人

・似合っていればよい	5人
・個性なのである程度派手でもよい	4人
・今、学生のうちしかできないのでやりたい	4人
・どんな格好でも授業をちゃんと受けているので、別によいと思う	1人
・見ていていやだとは思わない	1人
・かわいい服・バックがあれば自分もほしいと思う	1人
・服装のことまで学校にいわれたくない	1人
・学校用と遊び用を分けるとお金がかかる	1人
計	91人

- ・かわいい。自分もあーゆー風にしたい。学生らしい服装で何故露出しているのはいけないかが分からない。夏なのに暑かったらつらい。
- ・その人に似合っていればよいと思う。若いときしかできないし、学校用の服と遊び用の服なんてお金がかかって分けられない。
- ・服装は個人の問題だから人が口出しするのはおかしい。

中間派

- ・個性だから仕方ないが、露出度が高いのは学校にはふさわしくない 8人
- ・ファッションに興味があることは良いことだと思うが、TPOを考えた方がよい 4人
- ・ファッションの傾向がそうだから、好きで着るならしかたない 4人
- ・派手な色や露出度の高いものは好みということもあると思うが、控えたほうがよい 2人
- ・個人の自由だが、キャミソールやミニスカートを自分は着ないし、着たくない 2人
- ・マナーがしっかりしていれば、派手な服装でも他人に迷惑をかけないのでよい 1人
- ・みんなセクシーだと思った 1人
- ・何でもやってみたい年頃だし、大人になれば気が済んでやめるのではないか 1人
- ・後期に入ったのを機に髪をばっさり切り色も黒めの少し

マシなものにした	1人
・見ていて寒そう	1人
・若いうちにやりたいことはわかるが、少し気をつけたほうがよい	1人
計	26人

- ・短大は決して自由な場所ではなく，勉強する場所だと思うが，制服がない分，自分の個性が服装に現れるのは仕方がないことだと思う。
- ・どんな服でも迷惑にはならないが，びっくりすることはある。
- ・「大学と短大の人は見てすぐ分かるね」と友達と話しましたが，それだけ短大が派手なのかもしれない。

批判派

・極端過ぎて学校に着てくる格好でないと思うものもある	11人
・露出度が高いのは，見ているほうが恥ずかしくなる	7人
・派手すぎる（人もいて怖い）	6人
・すごいと思う・びっくりすることがある	5人
・中身は真面目な人でも外見で判断されるので注意したほうがよい	2人
・来年の夏はマシなファッションがはやるとよい	1人
計	32人

- ・露出度の高い服を着ている人を見て，下着が透けていても平気で見ているのは，ダサイしカッコ悪いと思う
- ・海や山に遊びに行くのはよいが，学校に着てくる服ではない

2年

回答総数 241

肯定派

・髪の色や服装は個人の自由なので，別にどんな格好でもよいと思う	34人
・今，学生のうちしかできないのでやりたいし，	

やったほうがよい	17 人
・ファッションは自由。露出も自信があり、似合っていればよい	16 人
・関係ない，特に何も感じない	7 人
・どんな格好でも授業をちゃんと受けているので，別によいと思う	6 人
・髪の色・服もその人自身好きなものでよい	6 人
・流行だし，見ていて参考になる	5 人
・見ていていやだとは思わない	5 人
・マナーがしっかりしていれば，派手な服装でも他人に迷惑をかけないのでよい	4 人
・個性なので，ある程度派手でも楽しいのでよいと思う	4 人
・学生のうちは色々なファッションを楽しんでよいと思う	4 人
・服装のことまで学校に言われたくない	3 人
・派手な服装でも心や中身がしっかりしていればよい	2 人
・ヘアカラーはやってみたい	2 人
・露出度が高いのは，スタイルのよい人がやっているの 目の保養になる	2 人
・メイクは濃すぎなければよい	2 人
・おしゃれは悪いことではない	1 人
・きれいに派手ならよい	1 人
・みんなが着ているので平気	1 人
・うるさく言うのだったら制服にすればよい	1 人
計	123 人

- ・流行っているんだなあ，楽しそうだなあと思った。
- ・学生のうちは色々なファッションを楽しんで良いと思います。「学生らしくしろ」と先生方は言いますが，学生だからできるのです。社会に出たら無理だしね…
- ・個性が大切とか言いながら，そういう服はやめろと言う人は変だと思う。服は個人の自由だし，私たちがいくら先生の服が嫌いだと思っても何も言わないのと一緒に，服は自由だと思うし，態度について言われるならともかく，服や髪にまで大学生にもなっていちいち言われたくない。

中間派

・個性だから仕方ないが、露出度が高いのは学校には ふさわしくない	21 人
・ファッションの傾向がそうだから、好きで着るならしかたがない	6 人
・1 年の時は派手だが、2 年になれば落ち着く (自分もそうであった)	5 人
・ファッションに興味があるのは個人の自由だが、洋服はTPOで 変えたほうがよい	5 人
・派手な色や露出度の高いものは好みということもあると思うが、 控えたほうがよい	4 人
・20 歳を過ぎれば自分で気がつくと思う	3 人
・迷惑をかけない程度ならよい	3 人
・みんなセクシーだと思った	2 人
・寒そうだし、冷え性になりそう	2 人
・社会に出たらそれなりにするでしょう	2 人
・人のふり見て我がふりなおせ	1 人
・だんだん落ち着くのでやめさせなくてもよいと思う。 でも「学校」という場所は頭の隅みに置いたほうがよい	1 人
・何でもやってみたい年頃だろうし、大人になれば気が済んで やめるかも	1 人
・若いうちにやりたいことはわかるが、少し気をつけたほうがよい	1 人
・現代のファッションなのだからよいと思うが、今思うと 上の世代の人に不快な思いをさせたかもしれない	1 人
・キャミソールを着たが少し露出度が強かった、まわりとの 違和感があったかもしれない	1 人
・個性はないが個人の自由	1 人
計	60 人

- ・個人個人の考え方があって、その人の考えもあってのことだから、私はなんとも言えないし、言ったところでその人達の流行や考え方を簡単に否定することはできない。
- ・確かに、ちょっとやり過ぎはありました。でも、それは自分が恥ずかしいだけなのでなんとも思わない。皆に、「あっ、あの子」っ

て指を指されるのは本人なので…

- ・個性があっていい，でも間違っている人もいると思う。
- ・何しに来ているのだろう，でも他人に迷惑をかけなければ自由。
- ・私はあまり取り入れていませんが，こういう時代ですからしょうがないと思います。そのうち気がつく日があると思います。そのとき，「なんて格好をしていたんだ」と気がついてくればよいと思います。

批判派

- ・本人の自由とは言っても極端過ぎて，学校に着てくる格好ではないと思う 16 人
- ・露出度が高いのは，見ているほうが恥ずかしくなる 8 人
- ・似合わない人が身につけると見苦しいし，品がない 4 人
- ・個人の自由だが，キャミソールやミニスカートは自分は着たくもない 3 人
- ・派手すぎる（人もいて怖い） 3 人
- ・ヘアカラーは少し押さえたほうがよい，日本人には似合わない 3 人
- ・ヘアカラーはよいが，極端だと馬鹿っぽく見える 3 人
- ・学校に来るのにそんな力の入った格好をして，少し恥ずかしい 2 人
- ・中身は真面目な人でも外見で判断されるので，注意したほうがよい 2 人
- ・どこまでが良いのか悪いのか，自分で判断すべき 2 人
- ・あのような格好は素敵ではない。好きになれない 2 人
- ・サンダルの音がうるさくて，静かに歩いてほしい(特に階段) 2 人
- ・同じ学校に通っているのかと思うと恥ずかしい
入学して失敗した 2 人
- ・すごいと思う，びっくりする 1 人
- ・厚底靴は見ていて怖い 1 人
- ・人が食事している隣で，化粧直しを始めるのはやめてほしい 1 人
- ・それはそれでよいのかもしれないが，極端に変だと思う人もいる 1 人
- ・ヤマンバ系のメイクや服装はまわりの人を威圧している
遊びに来ている風 1 人

・キャミソール禁止の校則を作ってはどうか

1人

計 58人

- ・やっぱり派手だなあと思いました。親によく怒られないのかな、と思いました。
- ・傍目から見て怖い。社会に出てもいいような服装を心がけたほうがよいと思う。たまに、「お水？」と思う人がいる。
- ・「どこの学校に行っているの？」と聞かれて、学校名を出したくないくらい…
- ・金髪は将来はげるといふし、露出度の高い服装は冷え性になりそう。

(田村)

おわりに

今回のアンケートの実施には次ぎの二つの方法をとった。

- (1) 質問の内容を理解してもらうために、何項目かの選択肢を用意し、思い当たるのに丸印をつけてもらう方法をとったが、これは1・2年生の回答数を合わせた数値をグラフ化した。ただし、問12では1年と2年で多少結果が異なるので、分けて比較してみた。
- (2) その他選択肢以外に、気になること、気をつけていること、自分で直したいと思っていること、のように自由記述で書いてもらった。この内容は回答数の多いものからまとめて記述した。

今回は無記名のアンケートでもあり、非常に率直な意見や感想が得られたがとくに回答数が多く盛り上りをみせたのは、問11の「喫煙」および問12の「派手な服装や髪型」についてであった。ここで出された意見・感想は賛否それぞれに卒直で説得力があり、学生の思いが吹き出たような勢いもある。

これに対しては、私ども担当者がありきたりの表現でくくるよりもむしろ学生たちの若者らしいユニークな表現をそのまま生かしたほうがより伝わりやすいと考え、あえて学生の言葉をできるだけ生のままで記述するように努めた。

このアンケート調査の目的の一つが、マナーや喫煙、服装に関する学生の意識を知ることであり、同時に各自のマナーや世間一般の人々のマナーに対する気付き、見直しの機会としてもらいたいということにあった。

他校との比較はできないが、このアンケートの結果から見る限り、本学の学生のマナー意識や、喫煙や服装などに対する意識は、バランスのとれた、健全な良識を持ったものと考えてよいと思う。

喫煙に対する意見・感想も当を得ており、この夏目立った服装や髪型に対する意見や感想も、賛成派、中間派、批判派、それぞれに十分な意見を的確に表現してくれたと思う。全体として、“若さを楽しむことはいいことだが、TPOを考えて”というところかと思われ、私ども教員と学生の感想はそうかけ離れたものでなかったと安堵している。

今後の本学学生たちへの一つの指針として、このアンケートの声を大切にしていきたいと思う。

(三井)